

はじめよう

CraftBandSquare



2024.1.21 Ver1.0

準備編.....	4
1 インストーラをダウンロードする.....	5
1 クラフトバンド・ラボのホームページを開く.....	5
2 「起動するまで」のページを開く.....	5
3 gitHub のリリースページを開く.....	6
4 セットアップファイルをダウンロードする.....	6
2 インストールする.....	7
1 インストーラを実行する.....	7
2 初回起動.....	8
3 基本の設定.....	9
1 出力時の寸法単位.....	9
2 画面サイズの調整.....	10

基本編	11
4 かごのベースを作る	12
1 バンドの種類を指定する	12
2 新規作成する	12
3 目標寸法を設定する	13
4 基本のひも幅と色を指定する	13
5 概算する	13
6 計算寸法の表示	14
7 名前をつけて保存	14
8 ファイルを開く	15
5 いろいろなデザイン要素	16
1 四角数	16
2 側面と縁	16
3 差しひも	17
4 ひも上下	17
5 追加品	18
6 メモ他	18
7 縦ひも	19
8 横ひも	19
6 出力情報	20
1 プレビュー	20
2 ひもリスト	20

準備編

1 インストーラをダウンロードする

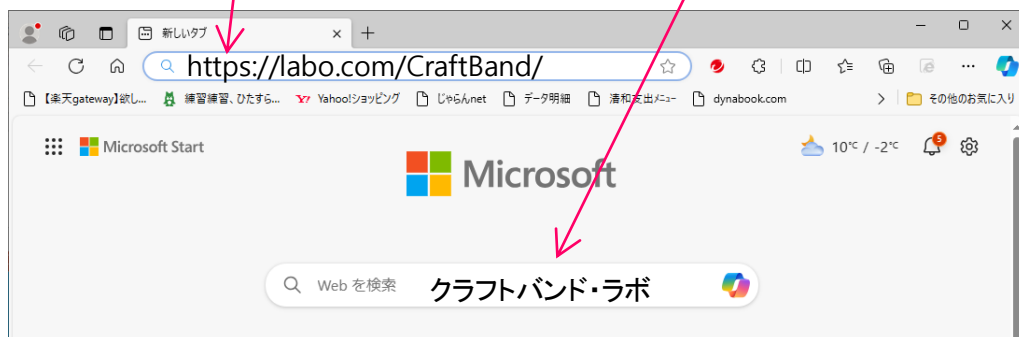
クラフトバンド・ラボのホームページから、最新バージョンを確認し、リリースページを開きましょう。インストーラは、リリースページにある「setup_vxxx.zip(xxx はバージョン番号)」ファイルに含まれています。

1 クラフトバンド・ラボのホームページを開く

ブラウザを開き、URL 指定 <https://labo.com/CraftBand/>

アドレスバーに URL を入力する

もしくは、検索する



2 「起動するまで」のページを開く

クラフトバンド・ラボのサイトのメニュー「CraftBandMesh シリーズ」の中にある「起動するまで」のページを開いてください



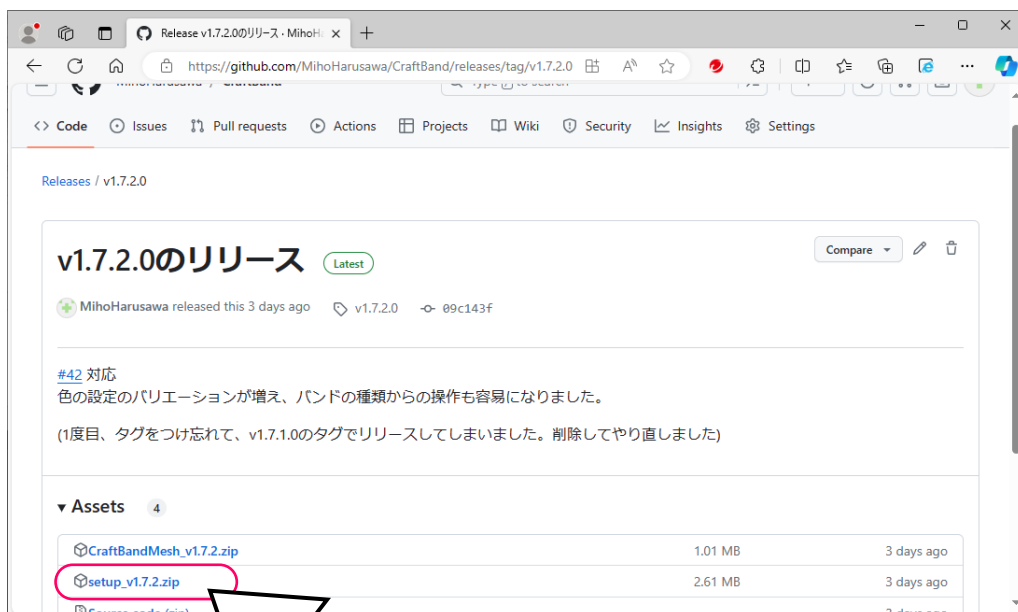
3 gitHub のリリースページを開く

最新バージョンのダウンロード先が記載されています。
GitHub のリリースページです。クリックして開いてください。

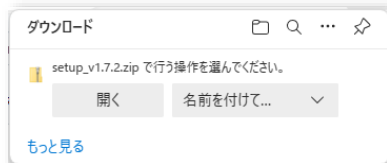


4 セットアップファイルをダウンロードする

gitHub のリリースページには、ソースコードやバイナリファイルが登録されています。セットアップ用のファイルは「setup_vxxxx.zip(xxxx はバージョン)」という名前です。クリックして、ファイルをダウンロードしてください。



ブラウザにもよりますが、ダウンロードを表示するメッセージが表示され、パソコン内にファイルのコピーが作られます。



gitHub とは？

ソフトウェア開発の世界的なプラットフォームです。8000 万件以上のプロジェクトがホスティングされています。

プログラムコードやデザインデータを保存し、公開することができます。

ダウンロードしたファイルはどこに入るの？

エクスプローラーを開いていただくと「ダウンロード」という名前のフォルダがあります。通常はそのフォルダに入ります。

2 インストールする

インストーラを実行し、パソコンでプログラムが使えるようにしましょう。また、最初の設定を行い、インストーラに含まれているサンプルのバンドの種類や色や編み方を使うようにしましょう。

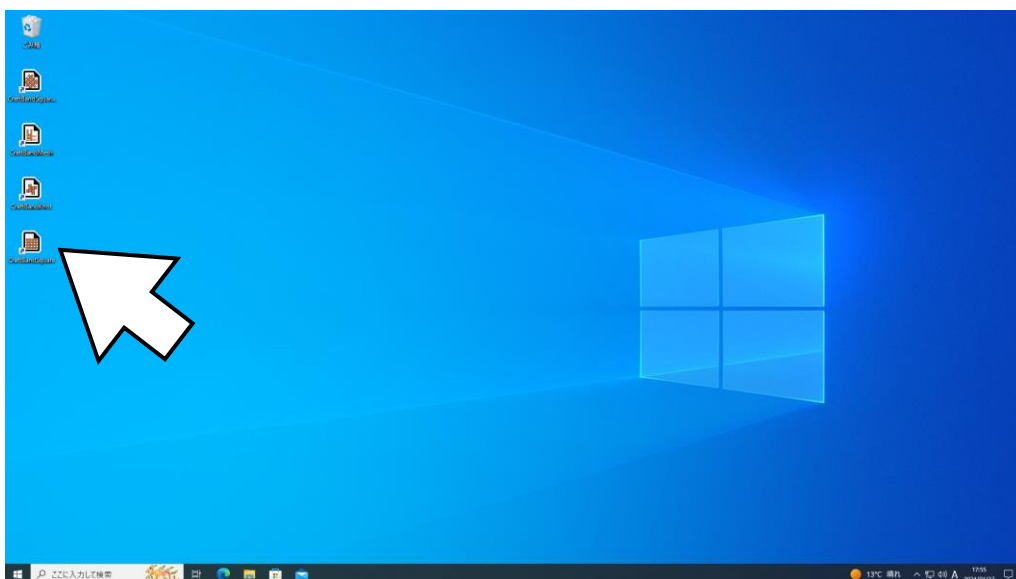
1 インストーラを実行する

ダウンロードした「setup_vxxxx.zip」ファイルをそのまま「開く」、もしくはダウンロードフォルダ内にできた「setup_vxxxx.zip」をダブルクリックして開いてください。



中に「setup.exe」というファイルが含まれています。これが、インストーラです。ダブルクリックして実行してください。

警告や、必要なモジュールのダウンロード指示が表示されますが、すべてそのまま進めてください。完了すると、デスクトップに、4つのアイコンが追加されます。



まず、CraftBandSquare を起動しますので、対応するアイコンを選んでください。

Zip ファイルとは？

ダウンロードしたファイルは、拡張子.zip の圧縮ファイルです。複数ファイルが含まれる、フォルダのようなものです。開くことで、その中にあるファイルを操作できるようになります。

4つのアプリ

- CraftBandMesh
- CraftBandKnot
- CraftBandSquare
- CraftBandSquare45

アイコンが作られる位置は、パソコンごとに異なります。

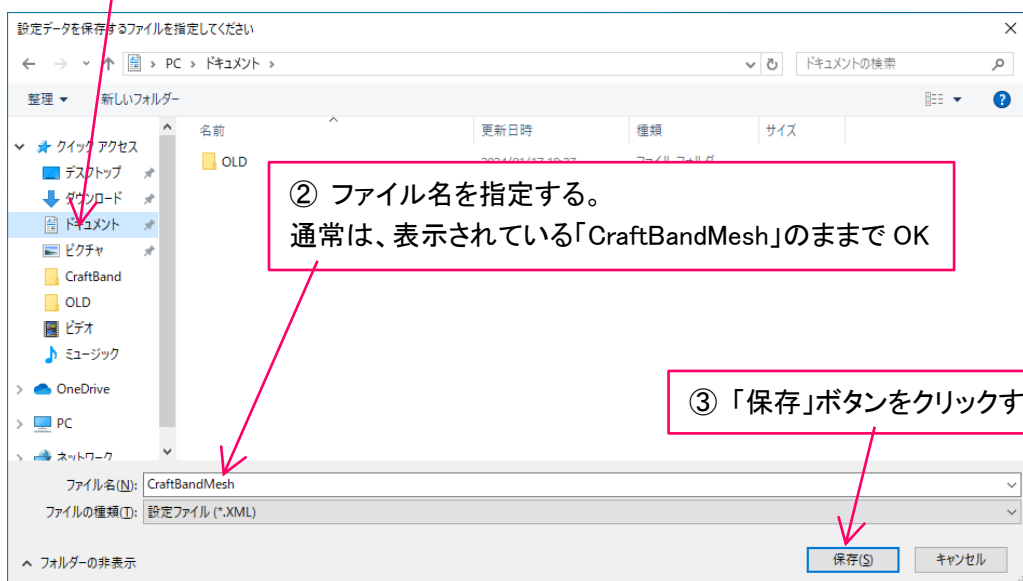
2 初回起動

CraftBandSquare のアイコンをダブルクリックすると、起動します。

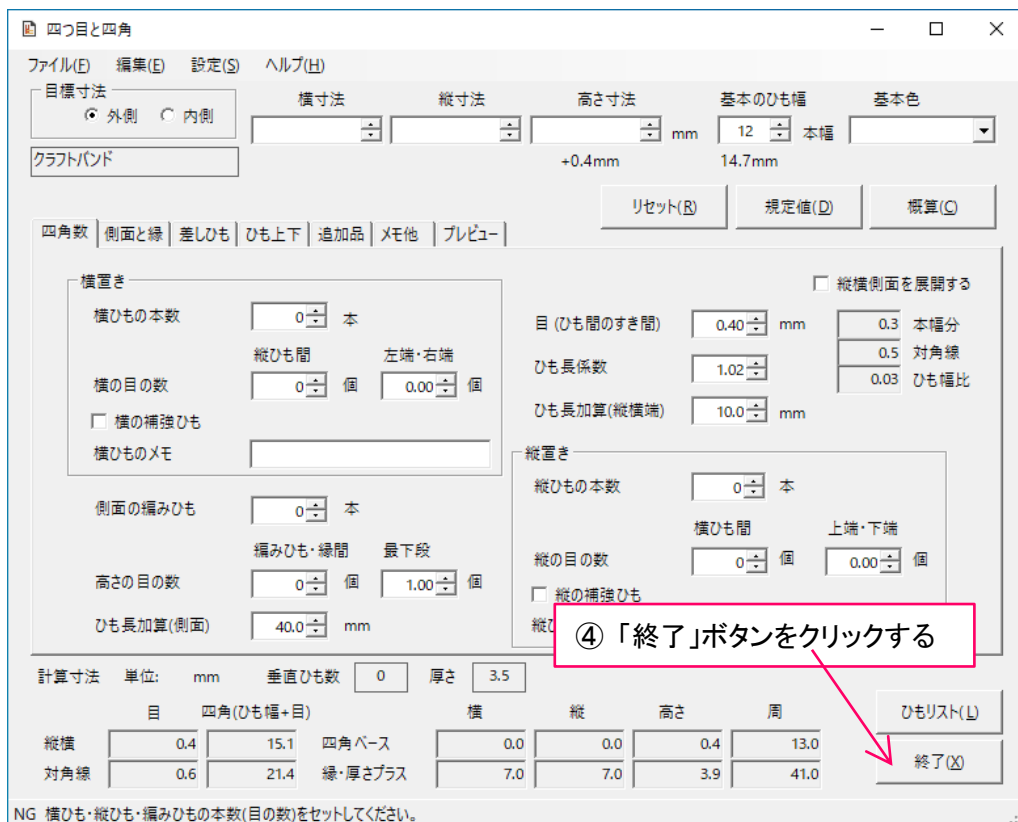
インストール後、初めて起動した時に、設定ファイルの名前と保存場所を 1 回だけ聞かれます。今後ずっと使用する、自分にとってのマスターファイルになります。

ドキュメントなど、普段ファイルを置いている場所を指定してください。

① 「ドキュメント」を指定する



CraftBandSquare が起動し、メイン画面が表示されます。



起動を確認したら、一旦終了させてください。次からは、すぐにメイン画面が表示されます。

設定ファイルとは？

バンドの種類、編みかた、付属品、描画色、上下図、ゲージなどデータを作るために必要な情報が全て含まれたファイルです。

それぞれの内容は[設定]メニューから見ることができます。追加したり、自分が使う値に書き換えたりできます。

合わせてやっておこう

他の 3 つのアプリについても、初回起動時に 1 回だけ、設定ファイルの保存場所を聞かれます。CraftBandSquare の起動によって、指定した場所に設定ファイルが作られていますので、その同じファイルを指定してください。

3 基本の設定

これからの操作のために、使いやすい状態を作っておきましょう。
アイコンをダブルクリックして CraftBandSquare を起動してください。

1 出力時の寸法単位

[編集]メニューから[バンドの種類選択]画面を表示させてください。



「出力時の寸法単位」の初期値は“mm”になっています。[ひもリスト]ボタンで、設定結果や集計値が表示される時の単位です。これを“cm”に変えておきましょう。

出力時の桁数や、リスト出力記号も変えることができます。設定できたら、[OK]ボタンでこの画面を閉じてください。

入力時の単位は？

目標寸法や計算寸法など、データを入力する時の単位は“mm”です。[設定]メニューの[基本設定]で変えることもできますが、その場合、設定ファイルの修正も必要になるので、こちらは“mm”のままにしておきます。



小数点以下の 1 桁表示の状態ですが、整数に丸めたければゼロにしてください

「A」に変えるとアルファベットにできます。

リスト出力記号

「①」の場合は、①②③④⑤…

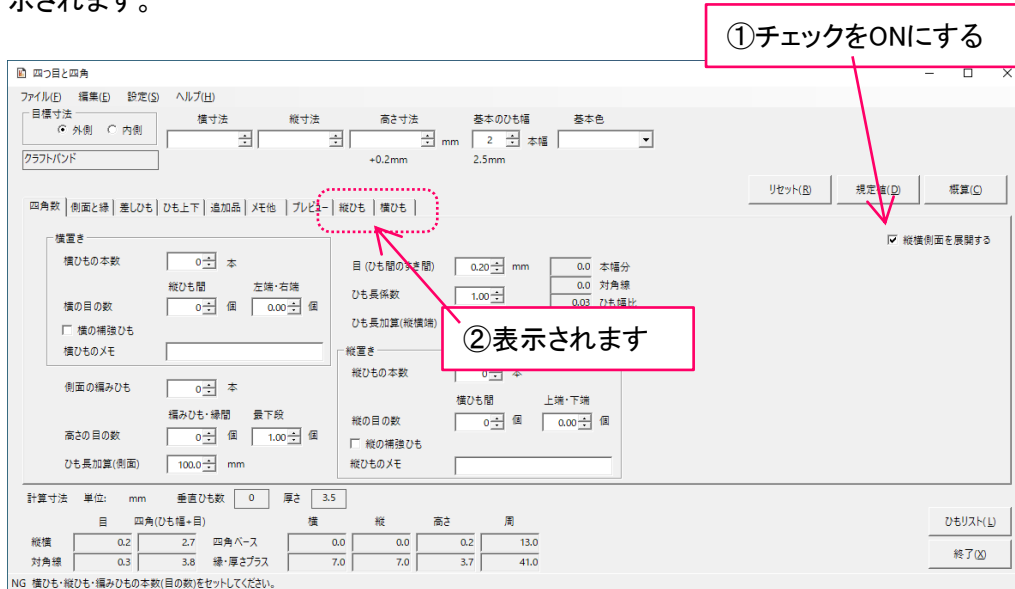
「A」の場合は、ABCDE…

プレビュー図で各バンドに付される記号であり、
[ひもリスト]出力の配置やカットリストに付される記号です

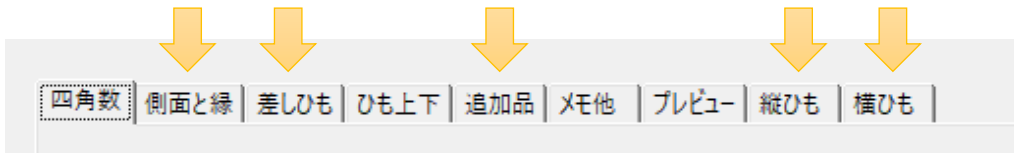
2 画面サイズの調整

画面の右下にマウスを重ねると、マウスの形が左右矢印の形に変わります。その状態でドラッグすると画面サイズを変えることができます。

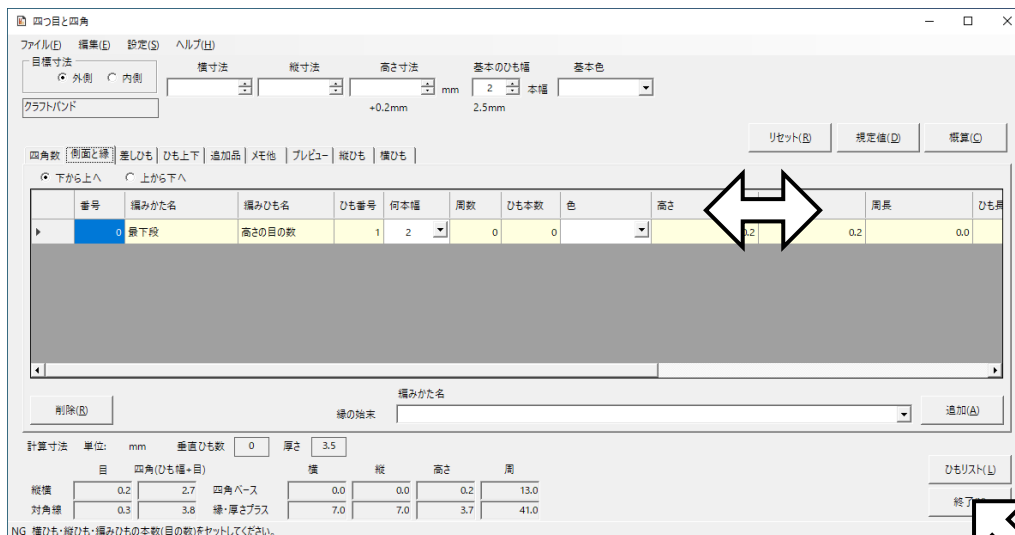
メイン画面で「縦横側面を展開する」にチェックを入れると [縦ひも][横ひも]のタブが表示されます。



[側面と縁] [差しひも] [追加品] [縦ひも] [横ひも]のタブは、表形式の入力画面になっています。



これらの表では、ヘッダ一部分の境界線にマウスを重ねると、マウスの形が左右矢印の形に変わります。その状態でドラッグすると、その位置の列の幅が変わります。それぞれ、見やすい幅にしておきましょう。



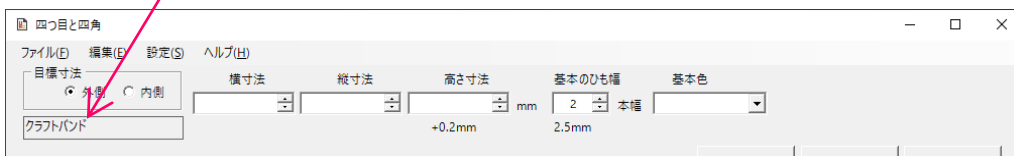
基本編

4 かごのベースを作る

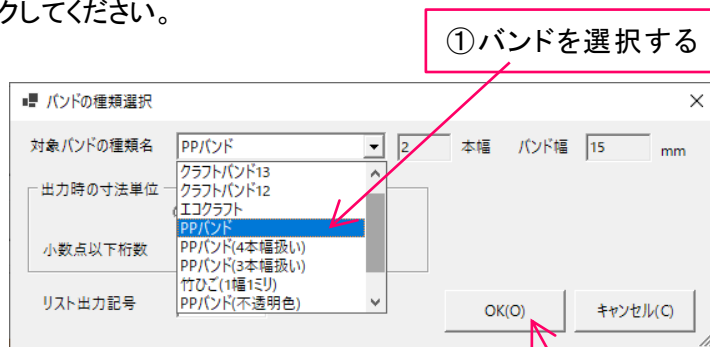
CraftBandSquare で作るのは四角いかごです。バンドを縦横に組んで底を作り、垂直に立ち上げて、側面を編んでいきます。使用するバンドやサイズが決まれば、おおよそのデータを作ることができます。

1 バンドの種類を指定する

現在選択中のバンドは、メイン画面の左上に表示されています。



それでいい場合は、指定する必要はありません。変更したい場合のみ、[編集]メニューから[バンドの種類選択]画面を表示し、登録されている中から使いたいバンドを選択し、[OK]をクリックしてください。



③現在の対象バンドとして表示されます

②[OK]で閉じる



2 新規作成する

[ファイル]メニューから[新規作成]をクリックして、作成を開始します。



データが空の場合？

通常、起動時には最後に使っていたデータがそのまま開かれますので、新たに開始するためクリアする必要があります。データが空の状態の時は、省略することもできます。

3 目標寸法を設定する

目標寸法の横寸法・縦寸法・高さ寸法に、作りたいおおよそのサイズを、mm 単位で入力してください。そのサイズが、外側/内側かの指定もできます。



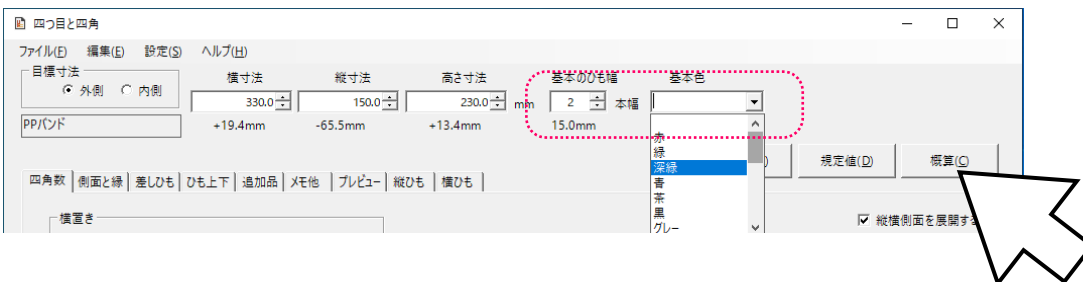
正確な目標寸法が必要ですか？

絶対的な数値ではなく、あくまで目安であり、初期値を作るためのものです。わからなければ、ゼロより大きい適当な数値を入力してください。

4 基本のひも幅と色を指定する

[基本のひも幅]には、1~「[バンドの種類]に登録された[本幅]」の数値を選ぶことができます。[本幅]設定は、バンドを1/2幅や1/3幅に細くカットして使えるようにするためのものです。カットしない場合はそのままの値([本幅]設定値・選択可能な最大値)です。

[基本色]は、個別に色を指定しないバンド、すべてに対して適用される色です。単色の場合は基本色だけの指定で済みます。また、描画専用の特別色「線のみ」「線のみ(中線あり)」にすると、プレビュー図がわかりやすくなります。空のままでも問題ありません。

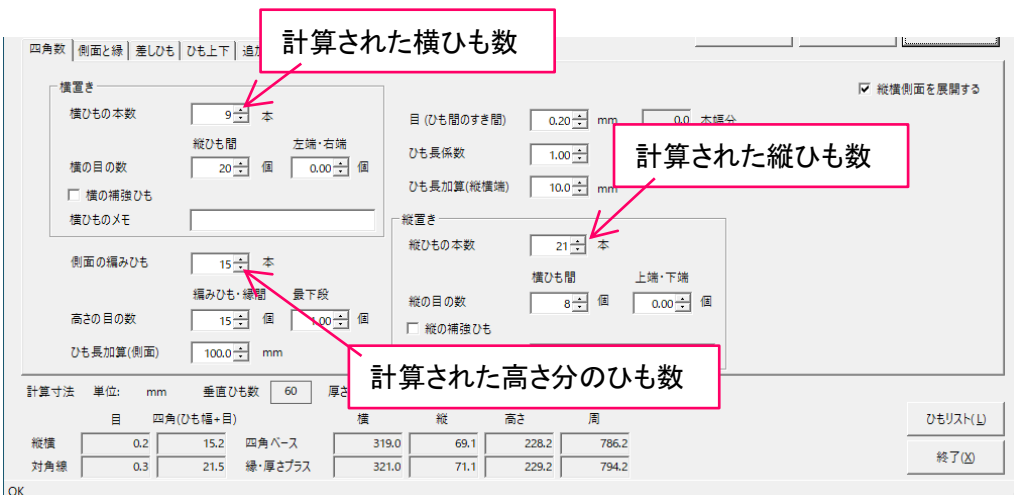


5 概算する

[概算]ボタンをクリックすると、目標寸法をもとに、必要なひも数を計算して表示します。この時、

[外側]を指定すると
[内側]を指定すると

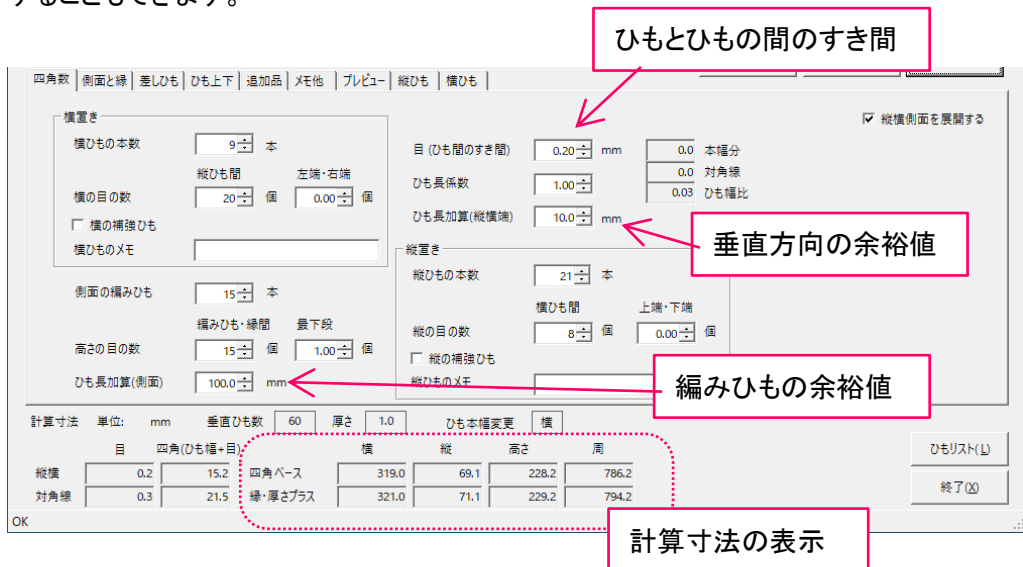
目標寸法より大きい最小サイズ
目標寸法を越えない最大サイズ



6 計算寸法の表示

それぞれの本数は、マウスの Up/Down 指定や、数値を直接入力して変更することができます。変更に伴い、現在の入力値に基づくサイズは、下部に、計算寸法としてリアルタイム表示されます。

また、ひも間のすき間や余裕分として加算する値など、初期値が入っていますが、変更することもできます。

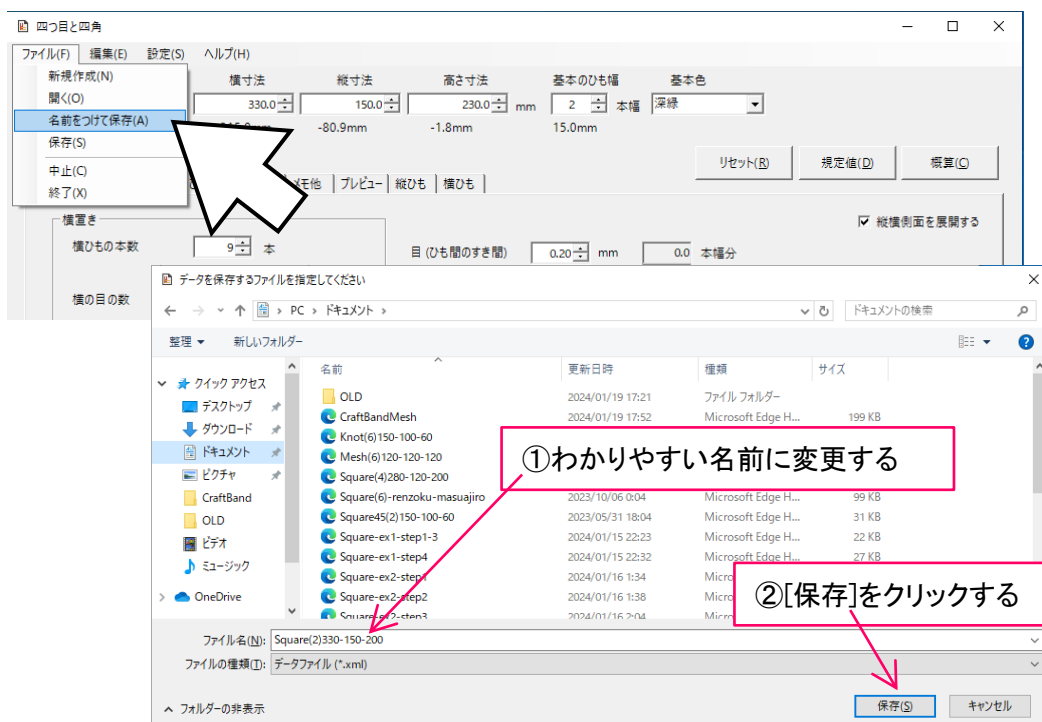


本数の Up/Down で値が飛ぶのはなぜですか？

横ひもの本数・縦ひもの本数は、対称につくるため奇数が推奨されています。そのため、Up/Down 操作では自動的に奇数になっています。数値を直接入力すれば、どんな数にでもできます。(マイナスはダメですが)

7 名前をつけて保存

かごのベースができたなら、データにわかりやすい名前をつけて保存しておきましょう。データが再利用できるようになります。[ファイル]メニューから[名前をつけて保存]をクリックしてください。保存先を問い合わせるファイルダイアログが表示されます。



日本語名でもいいですか？

はい、日本語の方が、何のかわかりやすいと思います。

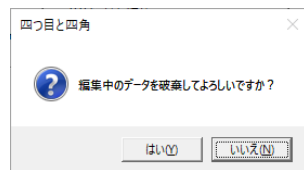
ただし他のアプリのデータ、例えば CraftBandMesh や CraftBandKnot などと同じ拡張子ですから、区別できる名前がよいでしょう。

8 ファイルを開く

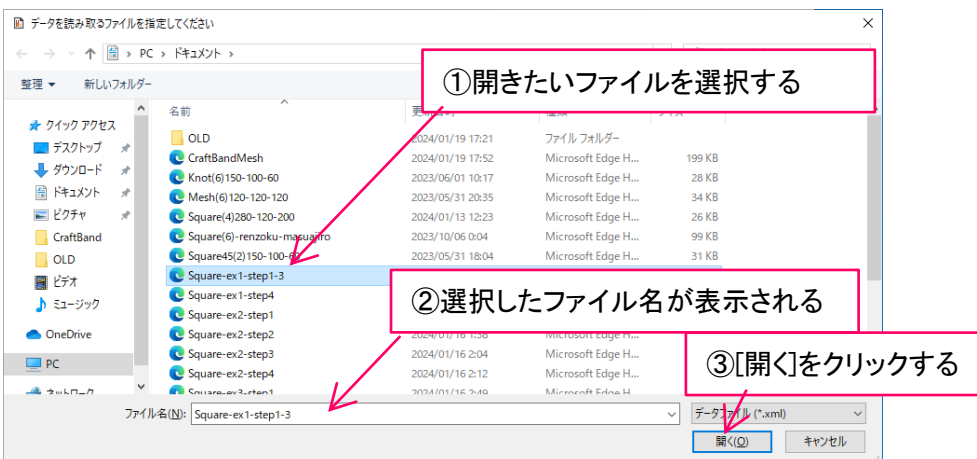
先に保存された別のファイルを開きたい時は、[ファイル]メニューから[開く]をクリックしてください。



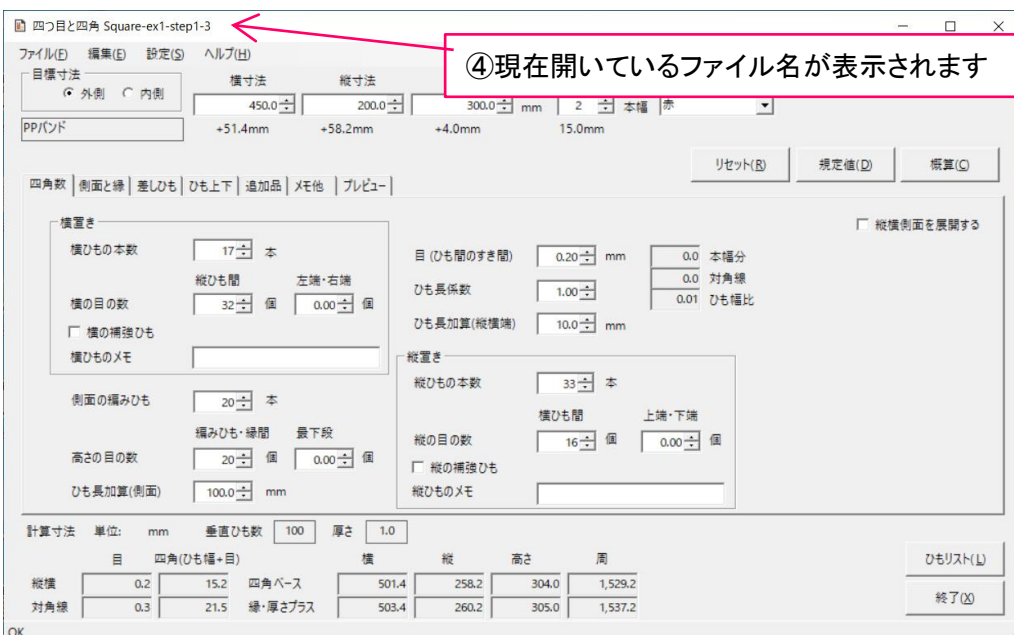
編集中のファイルが未保存の場合は、次のような確認メッセージが表示されます。[はい]で進めることもできますし、[いいえ]でやめることもできます。



ファイルダイアログが表示されたら、開きたいデータを選択してください



メイン画面に、選択したデータが表示されます。



ドラッグ & ドロップ

別画面のエクスプローラで表示しているフォルダの中に、開きたいファイルがある場合、そのファイルのアイコンを、メイン画面にドラッグ & ドロップして開くこともできます。

5 いろいろなデザイン要素

メイン画面の中央部には、複数のタブがあります。それぞれの名前のタブをクリックすると、そのタブが開き、関連する要素の設定ができるようになります。ベースとなるかごに、いろいろな要素を加えて、デザインしていきましょう。

1 四角数

それぞれのひも数や、すき間、長さに余裕を持たせるための値など、基本的な項目をセットする画面です。変更結果は、下部の計算寸法にリアルタイム表示されます。

2 側面と縁

[編みかた]として登録された中から、縁の始末を指定すると、必要なひもがリストに追加されます。垂直ひもへの加算も行われます。

「側面の編みひも」の表示は、[四角数]タブで「縦横側面を展開する」のチェックで変わります。

チェックがオフの場合 まとめて 1 行で表示

チェックがオンの場合 1 本 1 行で表示

番号	編みかた名	編みひも名	ひも番号	何本幅	周数	ひも本数	色	高さ	垂直ひも長
999	外向き折り編みひもに...	内側に重ねるひも	2	2	1	1	白		0.0
999	外向き折り編みひもに...	外側に重ねるひも	1	2	1	1	白		3.0
1	四つ目と四角	側面の編みひも	1	2	20	20	白		304.0
0	最下段	高さの目の数	1	2	0	0			0.2

編みかた名が空の状態[追加]ボタンをクリックすると、編みひもを増やすことができます。

番号が逆順なのは？

編みひもは、下から順に上に向かって編んでいきます。下から1,2,3..となっているのはそのためです。

ラジオボタンを「◎上から下へ」に変えると、ひも番号順の表示に変えることができます。番号「999」は縁の始末を示しています。

3 差しひも

ベースとなるひもに重ねたり、すき間を通したりして、後からかごに加えるのが、差しひもです。どのように通していくかの指定はできないため、プレビュー図では上に重ねて描画しています。

[追加]ボタンで追加した後、どんな差しひもかを次の中から選択します。

- 配置面.....なし/底面/側面/全体
- 角度.....0度(水平・横)/45度(右斜め)/90度(垂直・縦)/135度(左斜め)
- 中心点.....目の中央/ひも中央
- 何本幅.....1～バンドの種類の本幅
- 色.....バンドの種類に登録された色
- 開始位置.....1～の整数
- 何本ごと.....1～の整数

設定が正しければ、2列目の「有効」にチェックが入ります。配置面の指定がない、すき間よりひも幅が大きいなど、無効と判定された場合はチェックが入りません。

配置面「なし」とは？

常に「無効」になる差しひもです。最終的には必要な差しひもだけけれど、プレビュー図では一時的に非表示にしておきたい。開始位置などは後で設定するとして、仮にその位置に置きたい。などの時に使えます。

4 ひも上下

底の縦ひもと横ひも、側面の垂直ひもと編みひもの上下関係(編み目)を、チェックのオン/オフで指定します。ひも数より少ないサイズで設定された場合は、繰り返し適用します。

底・上側面+右側面・下側面+左側面の3箇所について、それぞれ独立に設定できます。

5 追加品

持ち手や補強ひもなど、[付属品]の中から選んで、必要なパーツとしてデータに追加することができます。追加したパーツに必要なひもの長さは、ひもリストに追加されます。(プレビュー図に描画はされません。)

番号	付属品名	付属品ひも名	ひも番号	巻きひも	何本幅	長さ	点数	色	ひも長	ひも長加算	ひも本数
+	1	丸編みの持ち手(4本...	2色の1番目	1	<input type="checkbox"/>	2	500	2	白	1,150.0	0
	1	丸編みの持ち手(4本...	2色の2番目	2	<input type="checkbox"/>	2	500	2		1,150.0	0

付属品名をドロップダウンから選択して、長さと点数を入力し[追加]ボタンで追加します。間違えたり不要になったりしたら、行を選択して[削除]をクリックしてください。

[上へ][下へ]ボタンで順序を変えることができます。

6 メモ他

何でも記入することができます。由来や作り方など、他の画面の数値として表現できないような情報でも、記入しておくくと便利です。記録にもなります。

メモ

7 縦ひも

[四角数]タブで「縦横側面を展開する」のチェックをオンにすると表示されます。

底に置いた縦ひも、1本ずつ、左から右への順に表示しています。

「位置」列の値は中心をゼロとして左にマイナス、右にプラスの値です。配置の参考になります。

それぞれのひもについて、幅・加算する長さ(マイナス値も可)・色・メモを入力することができます。

位置	/	ひも名	ひも番号	何本幅	長さ	幅	ひも長	ひも長加算	出力ひも長	色	メモ
-16		縦ひも	1	2	870.7	15.2	870.7	0	890.7		
-15		縦ひも	2	2	870.7	15.2	870.7	0	890.7		
-14		縦ひも	3	2	870.7	15.2	870.7	0	890.7		
-13		縦ひも	4	2	870.7	15.2	870.7	0	890.7		
-12		縦ひも	5	2	870.7	15.2	870.7	0	890.7		
-11		縦ひも	6	2	870.7	15.2	870.7	0	890.7		
-10		縦ひも	7	2	870.7	15.2	870.7	0	890.7		

8 横ひも

[四角数]タブで「縦横側面を展開する」のチェックをオンにすると表示されます。

底に置いた横ひも、1本ずつ、上から下への順に表示しています。

「位置」列の値は中心をゼロとして上にマイナス、下にプラスの値です。配置の参考になります。

それぞれのひもについて、幅・加算する長さ(マイナス値も可)・色・メモを入力することができます。

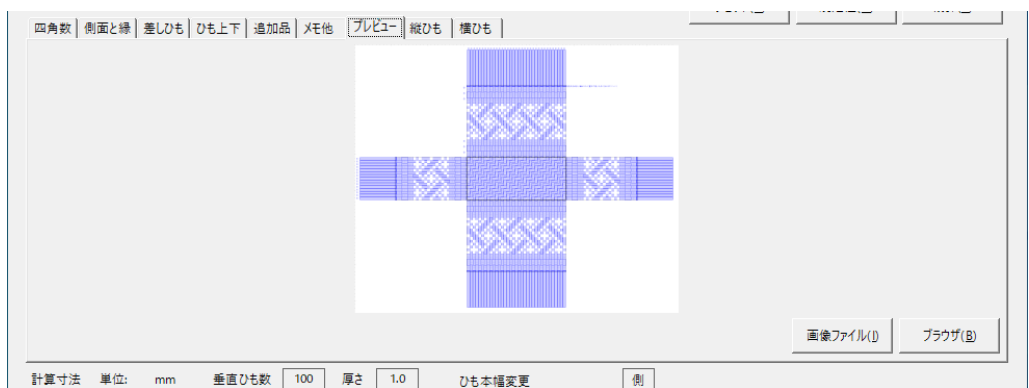
位置	/	ひも名	ひも番号	何本幅	長さ	幅	ひも長	ひも長加算	出力ひも長	色	メモ
-8		横ひも	1	2	1,113.9	15.2	1,113.9	0	1,133.9		
-7		横ひも	2	2	1,113.9	15.2	1,113.9	0	1,133.9		
-6		横ひも	3	2	1,113.9	15.2	1,113.9	0	1,133.9		
-5		横ひも	4	2	1,113.9	15.2	1,113.9	0	1,133.9		
-4		横ひも	5	2	1,113.9	15.2	1,113.9	0	1,133.9		
-3		横ひも	6	2	1,113.9	15.2	1,113.9	0	1,133.9		

6 出力情報

デザイン結果の出力です。完成したレシピとしてだけでなく、デザイン途中のチェックにも使えます。タブやボタンから、いつでも呼び出せます。

1 プレビュー

[プレビュー]タブを開くと、入力されたデータを展開図として表示します。ひもの上下が表示されていますので、編み図にもなります。基本は外側から見た模様の想定ですが、[ひも上下]で上下交換+左右反転することで、内側から見た模様に変えることもできます。



[画像ファイル]ボタンで、画像ファイルとして取り出すことができます。
[ブラウザ]ボタンで、ブラウザに表示します。本数などを変えると[プレビュー]図は追従しますが、ブラウザには先の絵が残るので、変化を比較することができます。

2 ひもリスト

[ひもリスト]ボタンで表示されます。縦・横・側面に必要なひもの長さや配置、寸法、集計値、カットリストなどが表示されます。[TXT 出力]ボタンでメモ帳、[CSV 出力]ボタンでエクセルに取り出すことができます。

カテゴリ	番号	図号	半幅	ひも本数	ひも長	色	タイプ	編みかた名	編みひも名	高さ	段数	高さ	寸法	寸法	寸法
編み部	①	1編	15 半	85.7 半	縦置き	縞ひも	Square-stitch-half	縞ひも	[1] 1 - 15			65.7			
	②	1編	35 半	76.3 半	縦置き	縞ひも	縞ひも	[2] 1 - 35				55.3			
	③	2編	1 半	86.9 半	横置き	縞ひも	縞ひも	縞ひも		1	0.0	84.9			
側面と縁	④	2編	1 半	86.9 半	横置き	縞ひも	縞ひも	縞ひも		1	0.0	84.9			
	⑤	2編	3 半	82.9 半	横置き	縞ひも	縞ひも	縞ひも		3	1.5	77.9			
	⑥	1編	13 半	82.9 半	横置き	縞ひも	縞ひも	縞ひも		13	0.8	77.9			
	⑦	2編	3 半	82.9 半	横置き	縞ひも	縞ひも	縞ひも		3	1.5	77.9			
	⑧	2編	3 半	82.9 半	横置き	縞ひも	縞ひも	縞ひも		3	1.5	77.9			
追加品	⑨	2編	4 半	115.0 半	横置き	縞ひも	縞ひも	縞ひも		2		95.0			
	⑩	2編	4 半	115.0 半	横置き	縞ひも	縞ひも	縞ひも		2		95.0			
計算寸法															
集計値															
カットリスト															